

一人当たり30グラムのごみ減量を目指そう!!

ごみの減量を心がけましょう

現在、外出自粛のため、家庭ごみが 増えています。

ごみの減量化にご協力を お願いいたします。



みんなが 1 日に出すごみの量は、1 人当た り平均 905 グラム。

1 リットルのペットボトル 1 本分となり、 年間約 330 本分にもなっちゃう!! どうすれば減らすことができるかな・・・?





家庭でできる3つのごみ減量方法を紹介するよ。実践してみよう。

「水きり」 ゴミに出すときは水気をきりましょう



- ☑ 「濡らさない」…野菜など使えない部分は洗う前に切り落とす。
- ☑ 「水切りをする」…生ごみを普通ごみに出す前に「ぎゅっ」と一絞り。
- ☑ 「乾燥させる」…茶殻、コーヒーかす果物の皮は一晩おいて乾燥させる。







実践すると、ごみの量はどうなるのかな?

「使いきり」 食材は無駄なく使いきりましょう



- ✓ 「冷蔵庫をチェック」…定期的に冷蔵庫の食材をチェックし、賞味・ 消費期限切になる前に使い切る。
- ✓ 「買いすぎない」…買い物に行く前に、冷蔵庫等の在庫をチェック。 使い切れる、必要な分だけ購入。
- ☑ 「アレンジして使い切る」…余ったおかずもアレンジして食べきる。







構成市町のみんなが30グラムのごみの減量を実践すると1年間で約1,908トンのごみが削減できるんだ。それは、10トンダンプ191台分になるよ!!

「食べきり」 料理は残さず食べきりましょう

お家では…✓ 料理は食べきれる量だけ作り、残さず食べる。 ✓ 食べきれなかったときは、冷蔵・冷凍で保存する。

外食時は…✓ 食べきれる分だけ注文し、残さず食べる。







さしま環境管理事務組合

【お問い合わせ】さしまクリーンセンター寺久

〒306-0656 茨城県坂東市寺久1353-1 ☎ 0297-20-9977



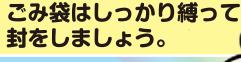
新型コロナウイルス対策のための【新しい生活様式】を 踏まえた【ご家庭でのごみの出し方】

一 家庭ごみを出すときに 心がけること

ごみ袋の 空気を抜いて 出しましょう。



収集車での破裂を防止できます。 感染予防のため、マスクやテッシュが 外に飛び出さないように、内袋に入れる など二重にしてください。



ごみが散乱せず 収集運搬作業時において ごみ袋を運びやすくなります。 中身を詰め込みすぎないように

してください。



かん・びん・ペットボトル・その他の 容器類は水で洗いましょう。

汚れと一緒にウイルスを洗い流すことができます。

新型コロナウイルス対策などの感染症対策としての ご家庭でのマスク等の捨て方

ごみの捨て方

①ごみ箱にごみ袋をかぶせます。 いっぱいになる前に早めに②の とおりごみ袋を縛って封をしま しょう。



②マスク等のごみに直接触れる ことがないようしっかりしばり ③ごみを捨てた後は石鹸を使って、 流水で手をよく洗いましょう。









※万一、ごみが袋の外にふれた場合は、 二重にごみ袋に入れてください。

『ごみの捨て方』に沿っていただくことにより、排出されたごみを扱う収集業者の方や クリーンセンター寺久の職員にとっても、新型コロナウイルスなどの 感染症対策として有効となります。皆様のご協力をよろしくお願い いたします。

さしま環境管理事務組合

【お問い合わせ】さしまクリーンセンター寺久 〒306-0656 茨城県坂東市寺久1353-1 ☎ 0297-20-9977

